

研修を終えて

春寒の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
昨年10月17日から始まった社員向けの接客研修は、1月23日をもって終了しました。愛知県内にコニックスの制服を着た社員は1500名程いますのでなかなか大変でありました。会場を提供して下さった明治安田生命さんには心から感謝いたします。挨拶廻りでも顔を覚えて下さったのか社員の方からお声がかかるようになりました。「頑張るからネ」と嬉しい言葉をいただいたり、逆に「会社の方針」を話してほしいといろいろなご指摘も頂いたりしました。



代表取締役社長 吉田治伸

今回の研修の一番のテーマは、「お客様から『ありがとう』をいただきたい。」です。我々のような業種に働く者の「喜び」は、「誰かに感謝される」や「友達ができる」ではないかと思っています。支店長時代、皆がやる気になった現場は、「頑張れ」と檄をとばした現場ではなく、皆で手を入れ、教育して、お客様や利用者に「良くなった」「ありがとう」と言われた現場です。以前にも書きましたが、お客様、利用者、社員から「ありがとう」と言われた時のうれしさが私の原動力であり「やりがい」であります。そういった意味で一生懸命やっているのに「ありがとう」と言われない時は、何かが足りないのです。その何かが今回の研修のテーマです。

「現場毎にサービスの品質にばらつきがある。」というのは、当業種の悩みではありません。

私は、それは、会社の怠慢であると思っています。

50周年に向けて、「笑顔と挨拶が制服についている『コニックスサービス』を確立したいものです。」

まだまだ、寒い日が続きますが健康にご留意下さい。